

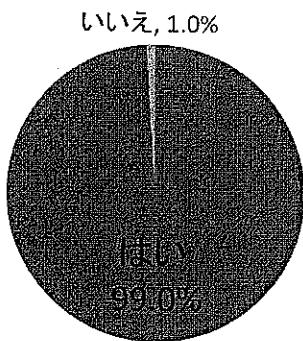
【1年間の花まる学習会の授業を振り返って 生徒アンケート概要(1~6年生)】

長野県青木村立 青木小学校 全校生徒アンケート結果(2011年2月実施)より

2012年5月15日

06年度～10年度に引き続き、2011年4月から2012年2月にかけて、月に1回のペースで長野県青木小学校にて「考える力を伸ばす」ということを目的とした、高濱正伸の授業が行われた。以下は、1年間の授業後に実施された、全校生徒アンケートの概要である(回答数197名)。

◆花まる学習会の授業は楽しかったですか？



(無効回答0名)

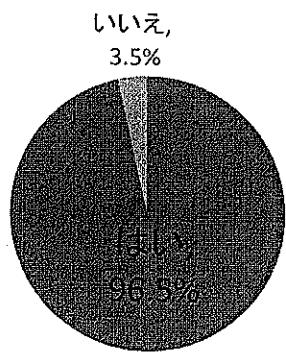
まず、授業の楽しさに関しては、左のグラフの通り、99.0%もの生徒が「楽しかった」と回答している。

06年度は同割合が97.4%、07年度は98.0%、08年度は99.6%、09年度は99.5%、10年度99.4%という結果であり、6年続けて97%以上の子達が高濱の「思考力を伸ばす授業」を「楽しい」と回答をしている。このことから、例年、生徒満足度が非常に高いことがわかる。

※回答1, 2, 3を「はい」に分類

※回答4, 5, 6を「いいえ」に分類

◆花まる学習会の授業をうけて成長したと思うところはありますか？



(無効回答0名)

次に、楽しいだけではなく、成長したかどうかという設問にも、96.5%もの生徒が授業を受けて、「成長したところがある」と答えている。

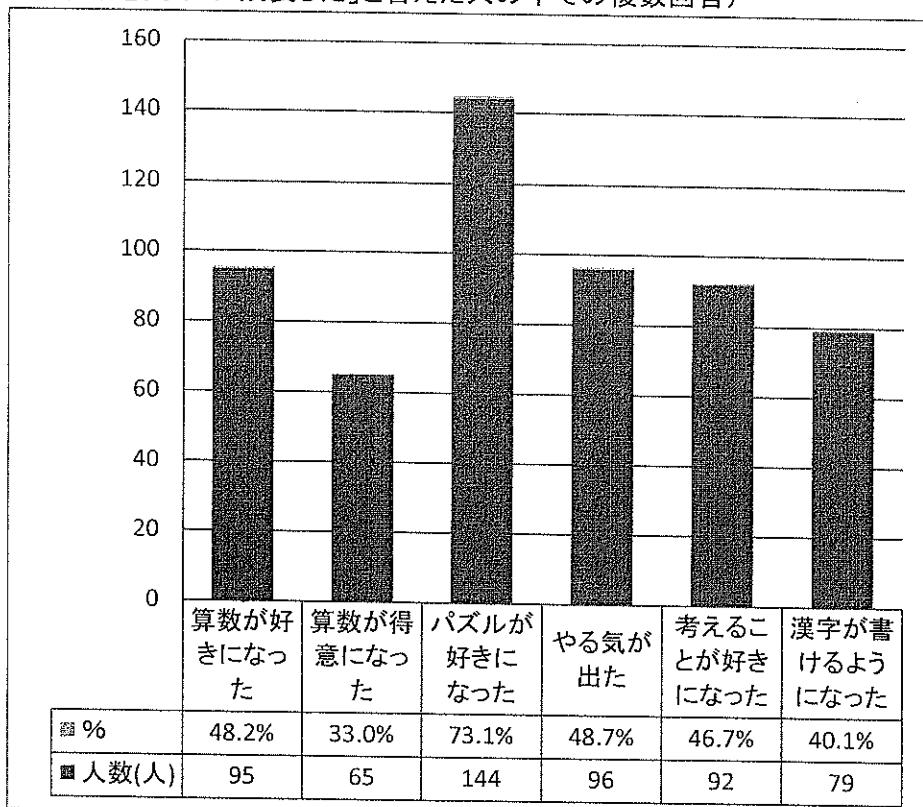
06年度～10年度においても、それぞれ、92.3%、91.9%、93.8%、94.7%、94.2%、96.5%という結果が出ており、6年連続、9割以上の子達が「成長したと思うところがある」と答えていることから、子ども達自身が高濱授業の有用性の高さを感じていることがわかる。

※回答1, 2, 3を「はい」に分類

※回答4, 5, 6を「いいえ」に分類

◆算数が好きになった＆得意になった、などのプラスの効果はありますか？

(授業を受けて「成長した」と答えた人の中での複数回答)



そして多くの子が、成長しただけではなく、

「算数が好きになった」

「算数が得意になった」

「パズルが好きになった」

「やる気になった」

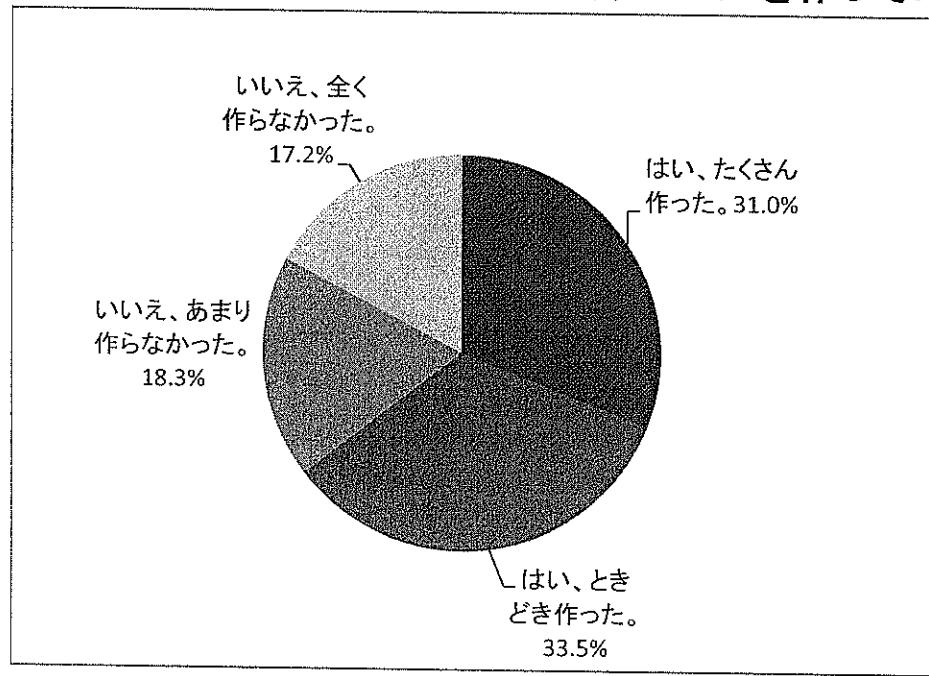
「考えることが好きになった」

「漢字が書けるようになった」

と、高濱授業を受けてのプラスの効果を回答している。

例年、花まる学習会の月1回の授業を受けて、算数が好き、得意になった、考えることが好きになった、と子どもたちが答えていることから、子ども達の気持ちの面でも、花まる学習会の授業は大きな効果があると言えるだろう。

◆この一年間で、あなたは手づくりパズルを作つてみましたか？



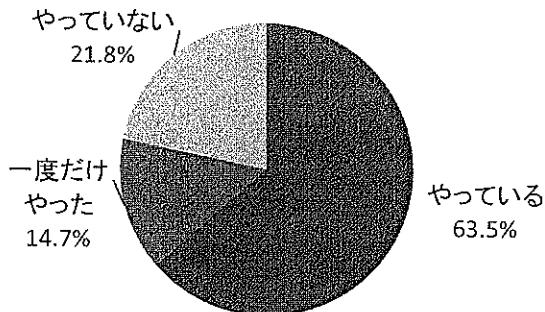
昨年度に引き続き、日常的に思考力を伸ばすという主旨のもと、子ども達に「手づくりパズルをつくろう！」という呼びかけを行った。考える力とは、一朝一夕に身に付くものではなく、日常的な習慣とすることが重要である、との考え方からである。

担任の先生のご協力のおかげで、「たくさん作った」「ときどき作った」と回答している子達を合わせると、64.5%になるなど、10年度の47.4%から確実に増えていることがわかる。

「日常的に楽しみながら考える力を伸ばす」試みの一環として、子ども達の間に、問題をつくり出し合う、という切磋琢磨の文化が根付くことを期待している。

回答	人数(人)	%
1 はい、たくさん作った。	61	31.0%
2 はい、ときどき作った。	66	33.5%
3 いいえ、あまり作らなかった。	36	18.3%
4 いいえ、全く作らなかった。	34	17.2%
(無効回答0名)		

◆花まる学習会の授業でやったことを、家に帰ってからしたことはありますか？



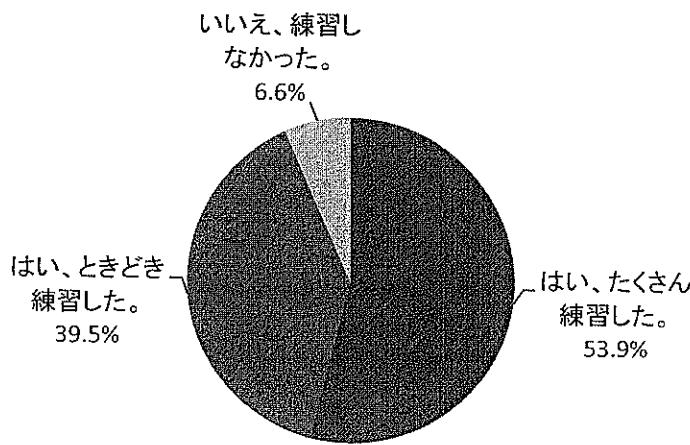
一方、左の結果を見てみると、花まる学習会の授業は子ども達にとって「楽しく」「成長するもの」であり、「算数が好き＆得意」になったり「やる気」になったりするものであるが、家庭での取り組みは、例年微増にとどまっている。

回答	人数(人)	%
1 はい、家に帰ってから家族の人に説明していつもいつもやっている。	33	16.8%
2 はい、家族と、たまにいつもやっている。	92	46.7%
3 はい、家族と一度だけやったことがある。	29	14.7%
4 いいえ、やろうと思ったことはあるけど、やったことがない。	17	8.6%
5 いいえ、やったことがない。	16	8.1%
6 いいえ、やったことがないし、やろうと思ったこともない。	10	5.1%

(無効回答0名)

*回答1, 2を「やっている」に分類
*回答3を「一度だけやった」に分類
*回答4, 5, 6を「やっていない」に分類

◆昨年度の授業の中で、漢字検定もおこないました。この一年の中であなたは花まる漢字検定に向けて練習をしましたか？



08～11年度の成果の1つとしては、花まる漢字検定の実施、定着が挙げられるであろう。担任の先生方の協力のもと、子ども達自身が家庭で目標を持って取り組み、記述回答からも、多くの子が検定に合格するために漢字の練習を積極的に行い、その結果、努力の成果が目に見えたことに満足している様子が伺える。

「考える力」の育成と共に、基礎学力向上のための漢字検定は、公教育に寄与できる花まるメソッドの1つであると考えられる。

回答	人数(人)	%
1 はい、たくさん練習した。	90	53.9%
2 はい、ときどき練習した。	66	39.5%
3 いいえ、あまり練習しなかった。	9	5.4%
4 いいえ、全く練習しなかった。	2	1.2%

(無効回答0名)

(* 1年生は漢字検定を実施していないため、33名を4の回答から別途除く)

*回答3, 4を「いいえ、練習しなかった」に分類

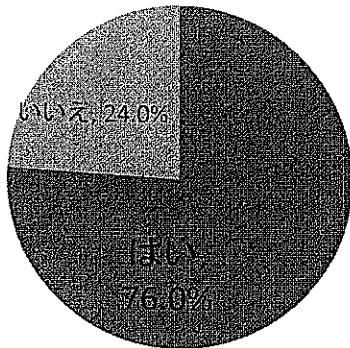
* 続く保護者アンケートも参照のこと

【1年間の高濱授業を振り返って 保護者アンケート概要】

長野県青木村立 青木小学校 保護者アンケート結果(2011年2月実施)より
2012年5月15日

06年度～10年度に引き続き、2011年4月から2012年2月にかけて、月に一回のペースで長野県青木小学校にて「考えることを好きになってもらう。考える力を伸ばす」ということを目的とした、高濱正伸の授業が行われた。以下は、1年間の授業後に実施された、保護者アンケートの概要である(回答数96名)。

◆今年度も引き続き、子ども達の「考える力の育成」のために、学校やご家庭での「手づくりパズル」運動を推進していたことを、ご存知でしたでしょうか。

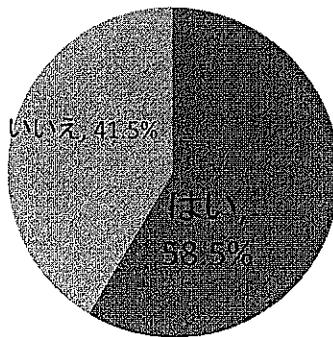


07年度から継続して、昨年度も子ども達の恒常的な「考える力の育成」のために、学校やご家庭での「手づくりなぞペー(パズル)運動」を推進している。グラフの通り、76.0 %のご家庭がこの活動をご存知であると回答した。約4分の3のご家庭で「手作りなぞペー」の認知度があることがわかる。

回答	人数(人)	%
1 はい。	73	76.0%
2 いいえ。	23	24.0%

(無効回答0名)

◆実際に、子ども達が手づくりのパズルを行っているのを、ご覧になったことはありましたか？



各家庭で、生徒が手づくりなぞペー(パズル)を行っているのを見たことがある方も、07年度は50.9%、08年度は56.6%、09年度は58.8%、10年度は59.6%、11年度は58.5%という結果となった。

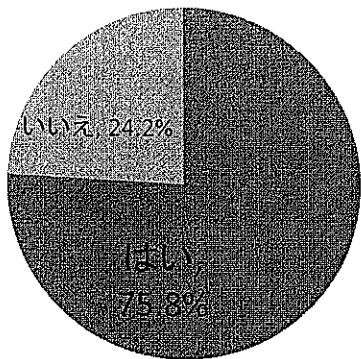
回答	人数(人)	%
1 はい、よく見たことがある。	13	13.8%
2 はい、時々見たことがある。	42	44.7%
3 いいえ、ほとんど見たことがない。	25	26.6%
4 いいえ、見たことがない。	14	14.9%

(無効回答2名)

※回答1, 2, を「はい」に分類

※回答4, を「いいえ」に分類

◆お子様はご自宅で花まる学習会の授業の話をしていましたか？



高濱の授業自体に関しては、左の通り、75.3%の方が、子どもがご自宅で授業に関して話している、と回答している。

昨年度も81.5%という割合だったので、子どもの性格にもよるであろうが、多くの生徒は、毎年、授業の様子について保護者の方に何らかの形で伝えていることがわかる。

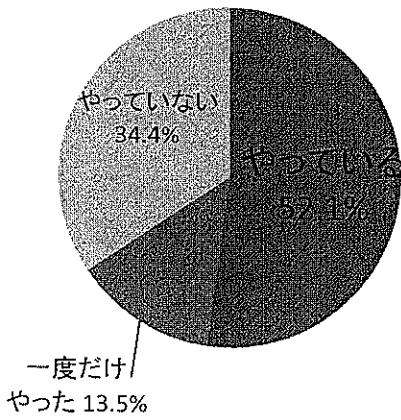
回答	人数(人)	%
1 はい、楽しそうに授業の話をしていた。	32	33.7%
2 はい、授業の話をしていた。	40	42.1%
3 いいえ、ほとんど授業の話をしたことがない。	21	22.1%
4 いいえ、一度も授業の話をしたことがない。	2	2.1%

(無効回答1名)

※回答1, 2, を「はい」に分類

※回答4, を「いいえ」に分類

◆ご自宅で、授業で行った内容と一緒にやったことはありましたか？



授業内容の定着という観点から見ると、「やっている」という回答は昨年度の57.3%から52.1%と増加している。

子ども達の自由回答からは、授業内容のなぞペーを「おうちで家族総出で一緒に楽しく解きなおしている」という回答と共に、「宿題をやっているとやるのを忘れてしまう」「時間がなくてできない」などという声もある。

保護者の回答の割合は、生徒の回答とほぼ同じ割合を示している。

回答	人数(人)	%
1 はい、いつもいつもやっている。	5	5.2%
2 はい、たまにいつもやっている。	45	46.9%
3 はい、一度だけやったことがある。	13	13.5%
4 いいえ、やろうと思ったことはあるが、実際やったことがない	19	19.8%
5 いいえ、やったことがない。	14	14.6%
6 いいえ、やったことがないし、やろうと思ったこともない。	0	0.0%

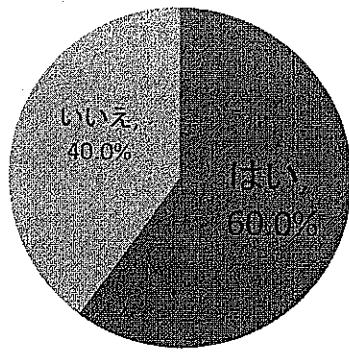
(無効回答0名)

※回答1, 2, を「やっている」に分類

※回答3, を「一度だけやった」に分類

※回答4, 5, 6を
「やっていない」に分類

◆1つの問題を考え抜くことや、パズルをたのしむことなど、この1年で子どもに何らかの変化があったように感じたことはありますか？



左のグラフの通り、60.0%の保護者が、例えば、「応用問題に対して、考えてみよう、やってみよう、という姿勢が見られるようになった」「集中力がついたように思う」「自分の力で頑張るようになった」などと、子ども達に、何らかのプラスの効果があったと回答している。

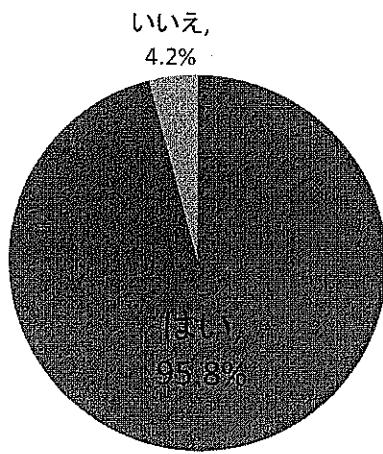
回答	人数(人)	%
1 全くない。	4	4.2%
2 ほとんどない。	34	35.8%
3 変わったと感じることがたまにある。	48	50.5%
4 変わったと感じることがある。	9	9.5%

(無効回答1名)

※回答1、2を「いいえ」に分類

※回答3、4を「はい」に分類

◆昨年度に引き続き、子ども達の基礎学力向上のために、年3回の「花まる漢字検定」を導入させていただきました。このことをご存知でしたでしょうか？



08年度から継続して、11年度も、花まる漢字検定を実施した。担任の先生方&保護者の方の多大なる協力のもと、子ども達自身が目標を持って取り組み、花まる漢字検定に挑戦してくれた。

花まる漢字検定とは、前学年の必修漢字を、3分割して、学期末ごとに行う漢字検定のことを行う（例えば、2年生は1年生の範囲の漢字の検定を行う）。

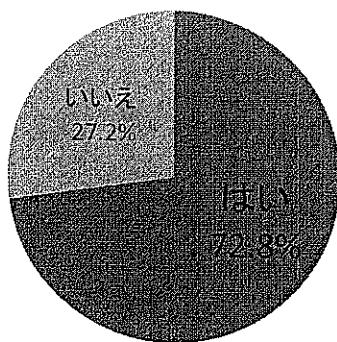
*1年生は対象外

この試みに関しては、ほとんどの方が導入されていることをご存知であるという結果が出ている。

回答	人数(人)	%
はい	91	95.8%
いいえ	4	4.2%

(無効回答1名)

◆昨年度と比べて、子ども達が漢字検定のための練習を行うようになった等、この1年でお子様に何らかの変化があったように感じたことはありますか？



そして、実際にこの検定のために、子ども達が自宅で練習している姿をご覧になっており、変化を感じている保護者の方が72.8%いらっしゃることがわかる。

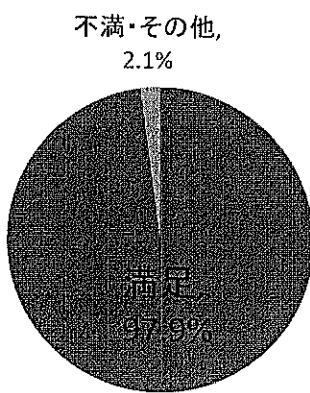
回答	人数(人)	%
1 全くない。	3	3.3%
2 ほとんどない。	22	23.9%
3 変わったと感じることがたまにある。	39	42.4%
4 変わったと感じることがある。	28	30.4%

(無効回答4名)

※回答1, 2を「いいえ」に分類

※回答3, 4を「はい」に分類

◆総合的に見て、この1年間の高濱の授業はいかがでしたか？



以上のような結果から、97.9%の方が子ども達の様子などから、総合的に見て、この1年間の高濱授業に「満足」と答えている。

過去6年間を通じて、毎年の保護者の満足度は常に95%以上あることから、保護者の方からの高濱授業への評価は非常に高いと言えるだろう。

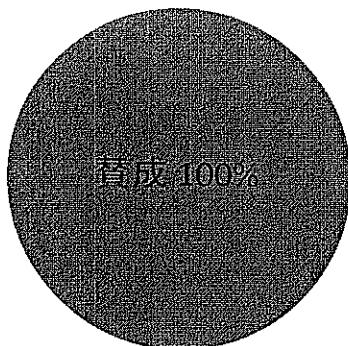
回答	人数(人)	%
1 大変満足している。	38	40.5%
2 満足している。	41	43.6%
3 どちらかといえば、満足している。	13	13.8%
4 どちらかといえば、不満である。	0	0.0%
5 不満である	0	0.0%
6 大変不満である。	0	0.0%
7 興味がないので、なんともいえない。	0	0.0%

※回答1, 2, 3を「満足」に分類

※回答4, 5, 6, 7を「不満・その他」に分類

(無効回答2名)

◆来年からもこのような授業があることに対して賛成ですか？



そして、2011年以降も、このような高濱の授業があることに対する賛成率は、100%の方から「賛成」を表明して頂いた。

06年度の賛成比率が「96.1%」07年度の賛成比率が「98.5%」08年度の賛成比率が「99.4%」、09年度～11年度の賛成比率が「100%」であったことを考えると、毎年の高濱授業に対して、多くの保護者の方が賛同しており、「思考力を育てる」と「基礎学力をつける」という主旨への期待度も高いことが伺える。

回答	人数(人)	%
1 賛成	95	100.0%
2 反対	0	0.0%

(無効回答1名)

2011年度の花まる学習会の授業では、引き続き日常的に思考力を育成するために、「手づくりなぞペー(パズル)運動」を推進をしつつ、年間月1回の授業を行った。また、「花まる漢字検定」の試みは、すっかり定着し、アンケートの自由記述回答からも、子ども達が目標に向けて頑張り、成果が目に見えることに満足している様子が伺える。月1回の思考力を伸ばす花まる学習会授業、そして漢字検定による基礎学力向上を伸ばす取り組みは、確実に結実してきていると言えるだろう。また自由回答からは「毎月の授業を楽しみにしていた」、「算数が得意になった」等の前向きな声が出ている。

以上のことから、2012年度の青木小学校&花まる学習会のコラボレーションでは、引き続き漢字等の、思考力の基礎となる基礎学力強化の取り組みを、学校と家庭の協力のもと積極的に行う一方で、思考力育成の分野では、毎月1回の授業に加え、恒常的な試みとして、「サボテン」や「WEBアプリ」を導入していきたいと考える。担任の先生にはさらにご協力を頂く形にはなるが、「やる気を育む」花まるメソッドを最大限活用して頂きつつ、2012年度は低学年は花まる学習会教材の「サボテン」、タブレット版PCを用いたWEBアプリによる、思考力&基礎学力の新たな育成方法を検討していきたい。